

# 舞台挨拶に**瑛太・緒形直人**が登場！

時代劇専門チャンネル開局20周年記念作品

## 闇の歯車

### 初日舞台挨拶レポート



写真:江森康之

日本映画放送株式会社(本社:東京都千代田区、代表取締役社長:杉田成道)が運営する時代劇専門チャンネルとスカパーJSAT株式会社(本社:東京都港区、代表取締役 執行役員社長:高田真治)、関西テレビ放送株式会社(本社:大阪府大阪市、代表取締役社長:福井澄郎)、マイシアターD.D.株式会社(本社:東京都港区、代表取締役社長:石井紹良)は、2月9日(土)より8時からの放送に先駆け、1月19日(土)より全国5大都市を中心に期間限定上映される時代劇専門チャンネル開局20周年記念作品「闇の歯車」(原作:藤沢周平 主演:瑛太)の初日舞台挨拶を丸の内TOEI①(東京都中央区銀座)にて実施いたしました。

舞台挨拶には、主演の瑛太、緒形直人、山下智彦監督が登場。昨年の12月に終えたばかりの撮影を振り返り、撮影現場での裏話や、時代劇、そして日本映画の今後への熱い想いを語り、会場をわかせました。

#### ■瑛太 コメント

大河ドラマで1年以上出演した後の時代劇だったのですが、また時代劇に挑むモチベーションが保てるか、正直自問自答しました。しかし、山下監督と初めてお会いした時、監督の持つ勢いと作品への愛情を強く感じ、大事にこの役を演じようと心に決めました。また、今回橋爪さんとは初めての共演で、たくさん勉強させていただきましたし、すごくリラックスして撮影に臨むことができました。

お金をかけた派手なアクションやコメディの時代劇が増えている中、こうしたサスペンスやアウトローを描いた本格的な時代劇は少なくなっているように思います。

日本人として、誇りを持って時代劇を演じられる俳優として、技術も心も磨いていきたいです。



**■緒形直人 コメント**

本作は、京都の正に”時代劇のプロ”が集まっている現場でやらせていただきました。監督の掛け声を始め、現場の熱い空気に触れて、出来ることならもう一度このキャスト・スタッフでやりたいなという気持ちです。時代劇の瑛太さんはとても自然体で、着流しも色気があって、また共演できるのが本当に楽しみでした。まるで、若かりし日の高倉健さんのような佇まいを感じましたね。ぜひこれからの時代劇界を引っ張っていてもらいたいです。

**【あらすじ】**おうま とき  
『逢魔が刻』

それは、人の顔が闇に溶け、静けさが街を支配する一瞬の時。  
江戸時代、人々は、魍魎魍魎が蠢ごめくといわれるその時刻を畏れをもって迎えた…。  
江戸・深川。闇の世界で日々の糧を得る佐之助は、行きつけの酒亭おかめで、謎の男・伊兵衛と出会う。  
「儲け話があるんですよ。一口、乗っちゃくれませんか」  
危険な匂いを感じ、席を蹴る佐之助。同じ頃、ふとしたきっかけでおくみという女と暮らすことに…。  
彼女との未来に仄かな希望を抱く佐之助は、やがて伊兵衛の誘いに乗る。  
しかし、仲間となる男たちは、浪人、若旦那、白髪の老人 —  
いつもおかめで顔を合わせながら、口をきいたこともない男たちだった…。  
佐之助らいずれも押し込みなどしたことがない素人四人。そして、伊兵衛。  
— 狙うのは、逢魔が刻、さる商家に眠る七百両。回りだす闇の歯車。  
しかし — それぞれを取り巻く女たちをも巻き込んで、彼らの人生の歯車は静かに狂い始める…。

**【作品概要】**

原作：藤沢周平（講談社文庫／文春文庫）

出演：瑛太

緒形直人 大地康雄 中村 蒼

蓮佛美沙子 高橋和也 石橋静河

津嘉山正種 中村嘉葎雄／橋爪 功

監督：山下智彦 脚本：金子成人 音楽：遠藤浩二

企画・プロデュース：宮川朋之（時代劇専門チャンネル）

プロデューサー：秋永全徳（時代劇専門チャンネル） 清野正一郎（スカパー！） 目黒正之（東映） 井元隆佑（東映）

配給：東映ビデオ

制作：時代劇専門チャンネル／スカパー！／カンテレ／マイシアターD.D.／東映

放送情報：時代劇専門チャンネルにて2月9日（土）よる8時放送

上映情報：放送に先駆けて、1月19日（土）より丸の内TOEIほか全国5大都市を中心に期間限定上映中！

公式サイト：yaminohaguruma.jp

公式ツイッター：@yaminohaguruma